

やわたし

2012年6月1日発行



社協だより

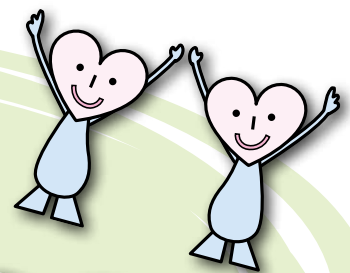
第92号

社協基本理念：「ささえあい とともに生きる 健康福祉のまちづくり」



第3回

「みんなで創る福祉のつどい」
を開催しました。



編集発行人 社会福祉法人 八幡市社会福祉協議会 TEL 983-4450 FAX 983-5798
〒614-8093 八幡市八幡三本橋 59-9 <http://www.mediawars.ne.jp/~yawatas/> E-mail : yawatas@mediawars.ne.jp



この広報紙は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

最新の福祉用具紹介

折りたたみ式 シャワーいす

加齢による筋力低下、リュウマチ、半身麻痺、骨折などで立ち座りが困難な方、ふらつきがあり転倒の心配がある方などに、安心で便利な「折りたたみ式シャワーいす」を紹介します。



入浴補助用具は、介護保険特定福祉用具購入支給対象品です。介護保険をご利用される方は、事前に介護支援専門員などにご相談ください。

八寿園
だより

たけのこ掘り

4月17日（火）市立八幡第三幼稚園の5歳児16名が市立老人憩いの家八寿園で恒例のたけのこ掘りを行いました。今年は、豊作で子どもたちはたくさんのたけのこを掘ることができ大喜びでした。



一人暮らし「福寿会」会員募集中！



70歳以上で、お一人で暮らしておられる方の情報の交換と交流を目的に活動をしています。
年間行事 日帰り旅行（年2回）／料理教室
ひな祭り／クリスマス会 など
楽しい行事を色々と開催しています。
ぜひ、ご入会ください。

【年会費】1,200円
【お問い合わせ】社会福祉協議会
☎ 983-4450

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

ご寄付をいただいた方々のご厚志を有効に活用させていただきます（平成24年2月1日～平成24年4月末・敬称略）

一般寄付

女性団体連絡協議会 4,000円
匿名 20,000円

東日本大震災義援金

平成24年3月分 団体募金箱 3,536,928円
合計 128,934円
合計 129,084円
累計 3,666,012円

第3回「みんなで創る福祉のつどい」を開催しました。

3月24日（土）朝から、不安定な空模様を気にしながら、くすのきBANDのファンファーレで午前10時に開会しました。その後すぐ、突然の横なぐりの雨が降り出し、楽器がぬれると大変なためステージは中断。最後まで、雨と風のあい間をぬっての舞台発表となりました。

参加していただきました市民の皆さん方。福祉のつどいを盛り上げていただいたステージ、模擬店、ボランティア体験、餅つき、物産展、作品展、昔遊び、ペンシルバルーン、フリーマーケットなど。そして、ご協力いただいたスタッフの方々。ありがとうございました。

今年、新しく取り組みました被災地（東北地方、十津川村）支援の「写真と物産展」と障がい者の作品を紹介した「とびっきり作品展」も好評でした。

とびっきり作品展に出品された京都府立八幡支援学校の大作“とうろう”には感嘆の声が上がっていました。

被災地物産展では、十津川村特産のしいたけやきのこと類、ゆべしなどの加工品を食し、十津川村の暮らしと生活を身近に感じました。

それぞれの地域には、それぞれの暮らしと文化があります。

やはりふるさととはかけがえないものです。地域における人と人とのつながり、絆の大切さを改めて痛感しました。

開催時期、雨対策という課題を残しましたが、年に一度の「福祉のつどい」が、市民の皆さん方に定着し、開催を心待ちにしていただけるようなイベントにするよう努めてまいります。

実行委員長 上原 多美子



ふくろうの笛の
制作体験



主任児童委員に
よる大型紙しばい



模擬店



とびっきり作品展



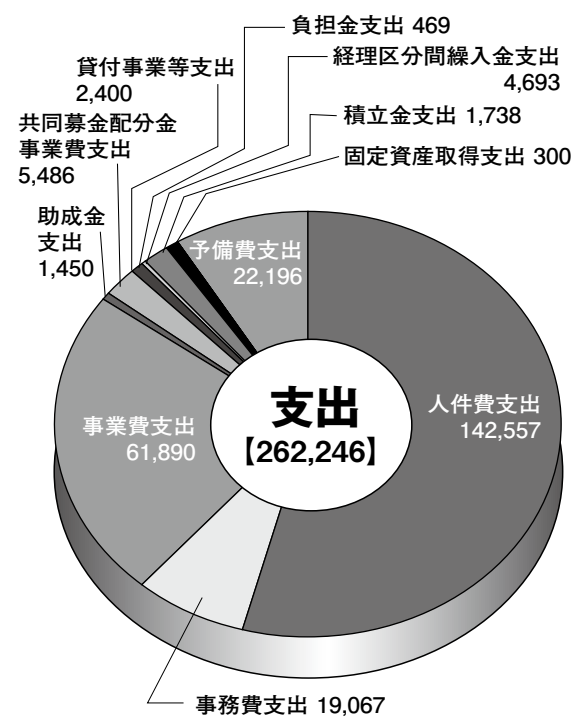
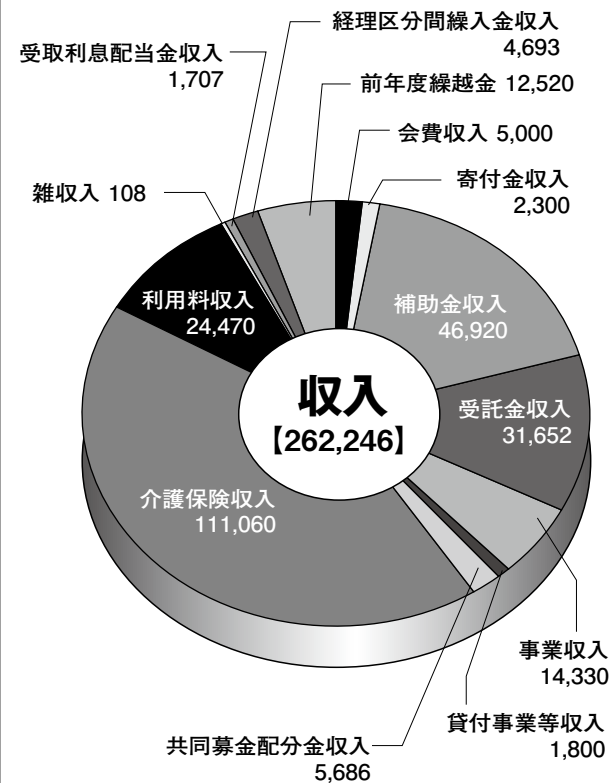
福祉委員会による
もちつき



被災地物産展

平成24年度予算

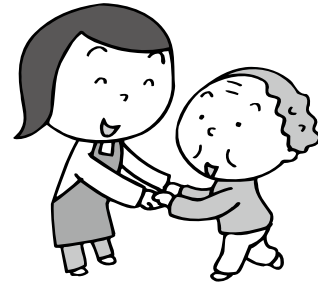
〔単位 千円〕



ボランティアに関すること

ボランティア活動センター

ボランティア活動センターは、住民のボランティアについての理解と関心を深め、だれもが手を取りあって、できることをやり、すべての人と共に自分らしく、生き生きと暮らせる地域社会をめざして活動をしています。



地域で安心して暮らすために

福祉サービス利用援助事業

認知症や障がいなどによって判断能力に不安のある方に対して、福祉サービスを利用するための手続きや金銭管理のお手伝いをします。



在宅ケアの身近な援助者

訪問介護サービス ガイドヘルパー派遣

高齢者や障がい者の日常生活の援助をいたします。在宅ケアの援助者（ケアマネジャー）があなたの心身の状態や環境、生活歴などを考慮しながら持っている力を引き出せるようなケアプランを作ります。

【お問い合わせ先】
ホームヘルプステーション
Tel983-1504 FAX982-2340

身近な地域でたすけあい!!

福祉委員会

住み慣れた地域で、住民相互の助け合いや支え合い活動を進めています。



くすのき小、南山小、八幡小、さくら小、橋本小、美豆小（長町樋ノ口）、中央小（1区地区）で活動を展開中。

電話で安心を届けます

テレフォンボランティア サービス事業

電話で話し相手や相談などを受けることによって、不安の解消や安否の確認を行っています。活動日のご希望の時間にお電話を差し上げます。

【日 時】月・水・金 13:30～16:00

なお、週1回の利用となります。

【対象者】概ね65歳以上の一人暮らしの高齢者など

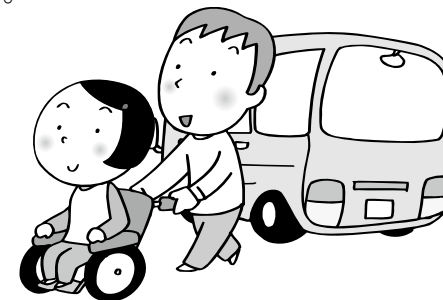
【お問い合わせ先】
Tel983-4450



車イスの人もラクラク外出

リフトカー送迎サービス

車イスやストレッチャーを使用しなければ外出できない方などを対象にリフトカーによる送迎を行っています。



温かい食事と心のふれあいを届けます

フリーズや弁当の配食

高齢者や障がい者との二人暮らしの方で、日頃の疲れを少しでも癒していただく事を目的に、毎月1回お昼のお弁当をお届けします。

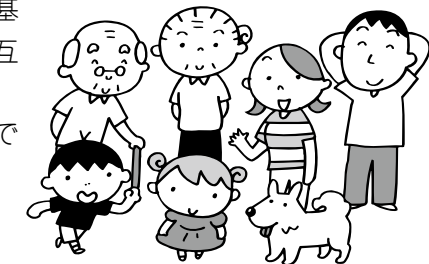
【利用日】
毎月1回
有料 500円（2食）



困ったときはお互いさま

くらしのサポート^{まな}愛ちゃん

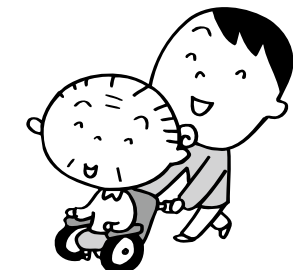
日常生活の中で困りごとのある家庭に対して、家事援助や簡易な介護などのサービスを有料で提供します。みなさんの参加と協力によって、ボランティア意識に基づいた会員相互の組織を作り、助け合う活動です。



ゆとりの介護を応援します

福祉機器の貸出

（貸出機器）車イス
（貸出期間）3カ月
（保証金）3,000円（返却時に返金します）



ボランティア保険の加入のお知らせ

ボランティア活動に、安心して取り組めるように、ボランティア保険の加入をされてはいかがでしょうか。ボランティア保険に加入していれば、ボランティア活動中に怪我をされた場合や、怪我をさせてしまった場合などの備えになります。特に、東北や和歌山・奈良などの被災地へボランティア活動に行かれる方は是非ご加入ください。（今年度の加入期間は、保険料の振込日の翌日から平成25年3月31日までです。）

また、ボランティア団体などが主催される無償の

行事の際にご加入いただける、福祉行事保険も取り扱っています。

パンフレットや申込書類、払込票は社会福祉協議会に用意をしています。それぞれの保険の詳しい内容については、取り扱い代理店【㈱SRM（075-822-8601）】までお問い合わせいただくか、ホームページ（<http://www.srm-net.co.jp/smile/>）をご覧ください。

ボランティア
活動センター

だより

中学生・高校生の皆さん

夏休みに老人ホームなどで
福祉体験をしませんか。

社会福祉施設体験学習事業

●体験内容

高齢者施設：話し相手、散歩などレクリエーションの付き添いなど

障がい者施設：パン作りや箱折りなどの作業、プールなどのレクリエーションの付き添いなど

保育所：外遊び、水遊び、絵本の読み聞かせなど

●体験期間

7月31日～8月10日までの期間内で連続して3日間

●参加対象者

中学2年生から高校3年生

●申込方法

学校を通し申込をしてください。

サマースクールの ボランティア募集

障がいのある子ども達と一緒にプール遊びや遊泳中の監視、遊びの補助などをしていただけるボランティアを募集します。一日だけの参加も可能です。

日時 8月1日(水) 前日準備 15時30分～
8月3日(金) 開校式、プール 9時30分～
8月7日(火) プール 9時30分～
8月10日(金) プール 9時30分～

場所 八幡市立橋本小学校

内容 プール遊び等

申し込み・問い合わせ

7月13日(金)までに社会福祉協議会ボランティアセンターへ電話で申し込んでください。



ボラ
ンテ
ィア
グ
ル
ー
フ
紹
介

くすのきBAND

ボランティア活動に参加して10年が経ちました。

“チャレンジする勇気と努力する根気・笑顔と元気を地域の皆様方と共に”を「くすのきBAND」のモットーとして、地域内でライブ演奏の活動をしています。

月1回から2回の練習を福祉センターで行っています。聴きに來てください。

連絡先／981-6421 くすのきBAND

世話人 亀田まで



ボランティア活動に関するお問い合わせは
八幡市社会福祉協議会ボランティア活動センター(☎983-4450)まで

学区福祉委員会活動紹介

橋本小学校区福祉委員会

「もくもく会」

ふれあいサロン「もくもく会」の語源は毎月第2木曜日に開催することからきています。

当初は「一人暮らしの方」を対象にしていたが、フリーズが気になると言うことで「シルバーサロン」としました。早いもので通算87回を迎えました。お一人約1合のお米を持ち寄り軽い昼食を提供しています。おしゃべりが何よりのご馳走をモットーに和気あいあいと楽しくにぎやかに食事をし、食後は、椅子に座ってできるストレッチ体操や、顔の筋肉と顎を動かし、言葉を大きな声で発生することや季節の歌を皆で歌っています。毎月木曜日を楽しみにしているとの嬉しい声を聞き皆で頑張っています。



さくら三参福祉委員会

研修会

社協の紹介で、2月29日吹田市吹田東学区福祉委員会との交流をもちました。学区福祉委員会や自治会、老人会などの多数のメンバーに出迎えていただき、スライドをまじえて活動を紹介していただきました。大阪府営の大きな団地で、隣に吹田済生会病院、特別養護老人ホーム、デイサービスセンターなどがあり、高齢者の医療と福祉活動との連携がうまくいっているということでした。月に1度150食の食事をされているそうで、なかでも私達が感心したのは、身体の不自由な高齢者のところへ食事を持参し、話相手をされるという活動です。午後からは、大阪市の津波高潮ステーションセンターを見学しました。昔の台風や津波の被害写真を見、台風の体験もさせていただき、日頃のそなえの大切さを学びました。



八幡東福祉委員会

ふれあいサロン

23年度の活動も地域の皆様方のご協力で無事終了することができました。

その中で、ふれあいサロンは、ビューハイツ地域の「ひととき」、5区地域の「すてきにティータイム」、そして、映画会の開催が定着し、皆様方から開催を楽しみにして頂いています。また、ハイキングやボウリング大会、地域の皆様方参加の演芸会など、ふれあい交流事業も実施しました。

本年度も、ふれあいの場に多数の方々に参加していただき、人の輪が大きくなるよう、そして、地域の皆様方が住んでよかったと思っただけのまちとなるよう、皆様方と共に頑張っていきたいと思っております。ご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。



健康教室参加者による歌の発表

各学区福祉委員会では福祉委員(地域のボランティア)を募集しています。
お問い合わせは、社協(☎983-4450)まで。

困ったときはお互いさま！ 利用会員・協力会員を募集しています。



住民参加型在宅福祉サービス事業

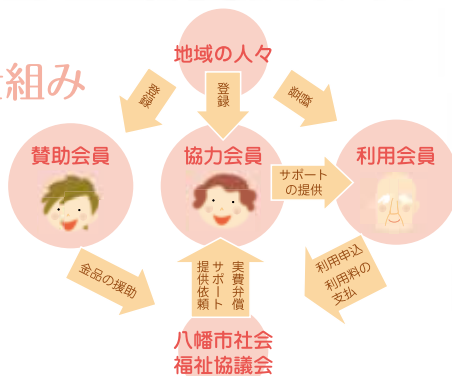
くらしのサポート愛ちゃん

くらしのサポート
愛ちゃんとは

日常生活の中で
困りごとのある家庭に対して、
家事援助・簡易な介護などの
サービスを提供します。

市民の参加と協力によって、
ボランティア意識にもとづいた
会員相互の組織を作り、助け
合う活動です。

仕組み



サポート内容

家事援助サポート

調理・衣類の洗濯や補修・
掃除・整理整頓・生活必需品の買い物など
必要な家事援助

移送サポート

通院・通所の介助、障害者
の社会参加のための送迎

簡単な身の回りの介助

食事の介助・買い物の介助など必要な介助

会員の種類

利用会員

日常生活に支障があり、他に公的な
福祉サービスの利用が困難な方

協力会員

18歳以上で、この事業の趣旨を理解し、
家事・介助などのお世話のできる方

賛助会員

この事業の趣旨に賛同し、
金品の援助をしていただける方

会費

会費 1,000円
(利用会員、協力会員は1,000円。
賛助会員は一口1,000円以上です)

※4月から翌年3月までの登録となり
ますので年度途中から利用さ
れる場合でも年会費が必要です

利用料金

家事援助は30分350円、介助・移送サポートは30分450
円の費用負担が必要です(時間外・休日は別途費用を加算)。
また、活動に伴う交通費(実費)も利用者負担となります。
(別途1kmにつき、30円のガソリン代が必要になります)

活動費

協力会員としてサポートしてい
ただいた方には、利用料金と同
額の活動費をお支払いします。

地区座談会(ワークショップ)の 参加者募集

市と社会福祉協議会では、共同で地域福祉計画の策
定を進めています。その一環として、市民参加の地域
福祉計画の実現を目指し、地域福祉をすすめるための
課題や、課題の解決に向けた取り組みの検討を行い、
検討内容を地域福祉計画に反映することを目的に、ワー
クショップ形式により開催する地区座談会の参加者を
募集します。

◇対象者 市内在住・在勤・在学者で満75歳未満
の方。

※市が設置している他の審議会などの市民公募委員は除く。

◇募集人数 3人程度

◇開催回数等 7月と8月に合わせて4回、平日の昼
間に開催予定の地区座談会に参加していただきます。

◇応募方法 応募用紙(市役所福祉総務課と社会福
祉協議会に設置。市・社協ホームページからもダウン
ロード可)に必要事項を記入し、市役所福祉総務課
又は社会福祉協議会へ郵送が直接提出してください。
※提出された応募書類は返却できません。

◇締め切り 6月15日(金) 必着

◇選考 応募書類で審査。

◆問い合わせ 市役所福祉総務課又は社会福祉協議会
(TEL: 983-4450)

あなたの身近な相談窓口としてご利用ください。
困ったときちょっと相談してみませんか？
来所される場合は事前にお電話ください。

ふれあい福祉センター相談室

夜間・休日でも電話で受付しています。

TEL 983-2000 FAX 983-5798

<http://www.mediawars.ne.jp/yawatas/>

場所 八幡市社会福祉協議会内

9時から
16時まで

ハートで電話

こんにちはテレフォンサービスです。

あなたのお宅に週1回お電話します。

安否確認をかねて、不安の解消など、気軽に
おしゃべりしましょう！ 無料です。

利用できる方は、概ね65才以上でひとり暮らし
の方や昼間ひとり暮らしの方、寝たきりの方、
高齢者夫婦、障がいをお持ちの方などです。

ご利用を希望される方は、
社会福祉協議会事務局まで
ご連絡ください。

TEL 983-4450

